

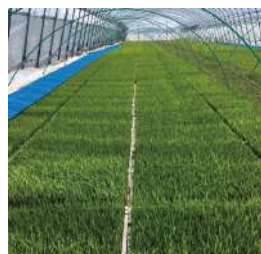
# 水稲育苗用ロックウールマットの効果確認試験

JAピンネ

野崎 康博



5月2日



5月8日



5月8日

## 試験目的

水稲育苗用ロックウールマットの効果確認

## 試験作物 及び品種

水稲

## 試験資材 及び数量(規格)

こめパワーマット薄物 13mm 180枚

## 慣行資材

培土

## 栽培方法

定植日

4月20日

## 資材使用期間

4月20日～6月1日



植え付け



植え付け



植え付け

## 試験結果

### (1)作業性について(慣行品との比較)

軽く作業はしやすい。灌水を慣行品と同様の量をかけ、その後追加で灌水している。(2確保)

### (2)作物の生育状況または、収穫への影響

5月初めは生育が慣行区より悪く苦労した。その後、好天であることや不織布などを用いて温度をかけた結果、問題なく生育した。

移植時は水が少なかったことや機械の爪を新しくしたことなどから問題なく移植できた。

### (3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】：軽い。

【問題点】：育苗時に生育の調整が難しい(水管理が難しい)。

### (4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

問題なし。

## モニター感想

慣行品と比べて、水管理や温度管理に気を使う商品であり、戸惑う部分も多かった。

後半に天候が回復し、保温強化したことから問題なく生育したが、コツをつかむまでに時間がかかった。

## JA担当者の感想(花月資材 飯沼氏)

水管理と温度管理については多少難しいところはあるが、播種時の労力軽減については大きな効果があると感じた。

移植についても問題なく行われていたが、今回のモニターになっていただいた生産者の所有する田植え機でメーカーから爪の交換を進められ、やや金額もかかったということなので、各社の田植え機に対する適応や、実際の移植の具合などを知りたい。

## 今後の使用について

継続して使用したい。

使用できる面積を増やしてまた挑戦していきたい。



植え付け

1 栽培システム

2 敷設システム

3 製地フィルム

4 マルチ

5 不織布

6 育苗資材

7 防虫ネット

8 除農資材

9 ICT機器

10 その他